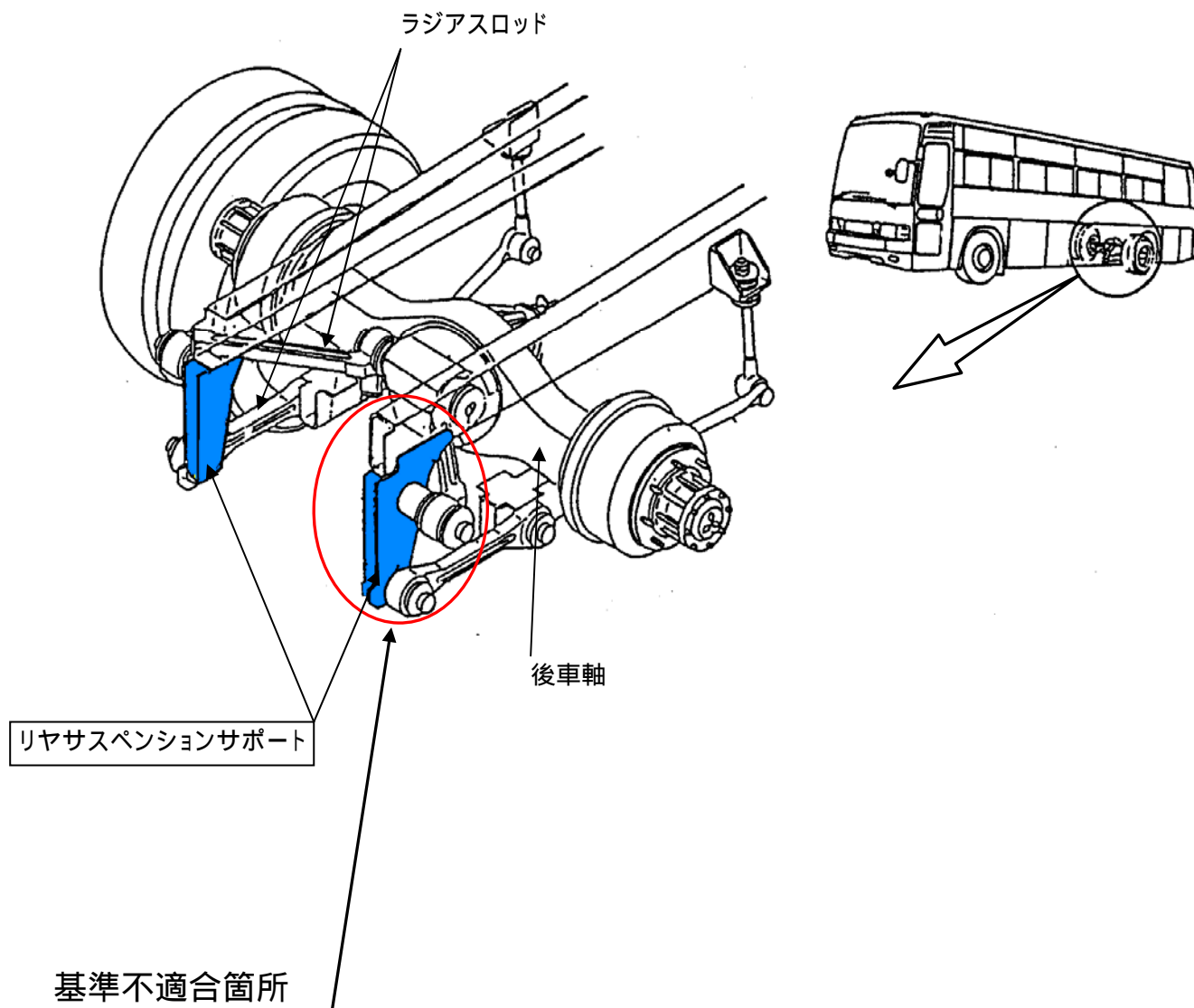


改善箇所説明図



後車軸を固定するラジアスロッドの車体側取付金具(リアサスペンションサポート)の防水構造及び防錆処理が不適切なため、融雪剤等が内面に付着して錆が発生するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、錆の進行により、当該金具に亀裂が発生することがあり、最悪の場合、当該金具が破損してラジアスロッドとともに脱落し、走行安定性が損なわれるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該金具を点検し、対策品が未装着の車両は対策品と交換する。但し、当該金具を既に対策品と交換済で、かつ判定基準を満足するものは、防錆処置を実施する。
 なお、対策品の供給及び改修作業に時間を要するため、当面の暫定措置として、当該部位を点検し、判定基準を満足するものについては、防錆処置を実施した上で、後日、当該金具を対策品と交換する。
 さらに、当該部位については、定期的な点検・整備を行う整備基準を定める。

注：□ は補修又は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB-10」の文字が記載されたシールを貼り付ける。

暫定措置：青色、恒久対策：白黄色